

2015年度車いす安全整備士養成講座 開催報告

初めに

2010年10月に第1回を開始した車いす安全整備士養成講座も、2016年2月を以て、開催回数が29回に至りました。つきましては、今年度も2015年度の総括として、本開催報告を掲載致します。2016年度よりは開催毎に報告をさせていただきます。

1. 2015年度開催履歴（受講者数は再試験者を除いた数）

No	計画講座	開催日	開催場所	受講料（※2）	受講者数
1	第24回車いす安全整備士養成講座	2015年4月25日（土）・26日（日）	久留米リサーチパーク	38,000円	51名
2	第25回車いす安全整備士養成講座	2015年5月16日（土）・17日（日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター	38,000円	30名
3	第26回車いす安全整備士養成講座	2015年7月25日（土）・26日（日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター	38,000円	45名
4	第27回車いす安全整備士養成講座	2015年9月12日（土）・13日（日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター	38,000円	45名
5	第28回車いす安全整備士養成講座	2015年11月21日（土）・22日（日）	大田区産業プラザP10	38,000円	60名
6	第29回車いす安全整備士養成講座	2016年2月13日（土）・14日（日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター	38,000円	58名

2. プログラム

1日目		2日目	
	内容		内容
9:00～9:10	開校式	8:45～10:15	車いすの組立 (実技・担当講師による指導)
9:10～10:15	手動車いすの規格 (座学) ※別室にて実技再試験	10:15～12:05	車いすの点検～調整 (実技・担当講師による指導)
10:20～12:00	車いすの機能 (座学)	12:05～13:00	昼休み
12:00～13:00	昼休み	13:00～13:50	試験勉強時間 (筆記・実技どちらでも可)
13:00～15:00	メンテナンス基礎知識と 車いすの整備概論 (座学)	13:50～14:30	筆記試験
15:10～17:40	車いすの分解 (実演・実技)	14:40～16:00	実技試験
18:00～19:00	ナイトセミナー (お弁当付)	16:10～16:35	筆記自己採点
		16:35～17:00	閉校式 (修了証授与)

※上記は神戸開催時のプログラムであり、他開催の時はプログラムが若干異なる。

3. 講習の様子

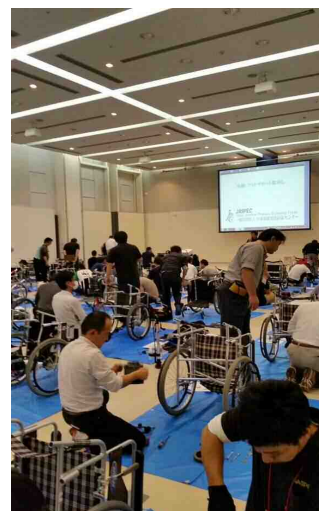
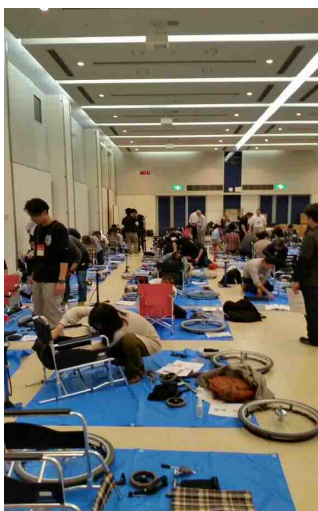
関西開催（ニチイ学館 神戸ポートアイランドセンター）



九州開催（久留米リサーチパーク）



関東開催（大田区産業プラザPIO）



4. 参加者数・合格率

(1) 2015 年度 参加者・合格率データ

受講回	受講者数	合格	不合格	合格率
第24回	51	36	15	70.6%
第25回	36	23	13	63.9%
第26回	56	38	18	67.9%
第27回	54	31	23	57.4%
第28回	60	46	14	76.7%
第29回	71	50	21	70.4%
総計	328	224	104	68.3%

※合格者 224 名の内、21 名は再試験にて合格。

(2) 2010 年～2015 年 総合 参加者・合格率データ

受講回	受講者数	合格	不合格	合格率
第1回	25	21	4	84.0%
第2回	42	42	0	100.0%
第3回	32	20	12	62.5%
第4回	25	25	0	100.0%
第5回	33	26	7	78.8%
第6回	30	27	3	90.0%
第7回	22	20	2	90.9%
第8回	37	31	6	83.8%
第9回	27	18	9	66.7%
第10回	16	10	6	62.5%
第11回	38	26	12	68.4%
第12回	33	16	17	48.5%
第13回	42	33	9	78.6%
第14回	44	29	15	65.9%
第15回	41	25	16	61.0%
第16回	45	24	21	53.3%
第17回	45	30	15	66.7%
第18回	33	25	8	75.8%
第19回	35	22	13	62.9%
第20回	31	20	11	64.5%
第21回	47	28	19	59.6%
第22回	51	31	20	60.8%
第23回	51	32	19	62.7%
第24回	51	36	15	70.6%
第25回	36	23	13	63.9%
第26回	56	38	18	67.9%
第27回	54	31	23	57.4%
第28回	60	46	14	76.7%
第29回	71	50	21	70.4%
総計	1153	805	348	69.8%

※合格者 805 名の内、80 名は再試験にて合格。

6. アンケート調査総合結果

(1) アンケート調査 フォーマット

車いす安全整備士養成講座アンケート

一般社団法人日本福祉用具評価センター（JASPEC）

- 受講者の皆様、2日間の講習お疲れ様でした。

車いすをはじめとする福祉用具の安全性を確保し、利用者に安全な用具を安心して使用いただくことを目指す弊センターでは、流通後の福祉用具やカスタムメイド品の安全性も確保するシステムを計画しております。

今般、開催いたしました「車いす安全整備士養成講座」はその第一歩として、まずは、介護保険における手動車いすのメンテナンスを実践できる人材を養成し、サービス担当者会議やモニタリング時に車いすの専門家として、関与していただきたいと考えております。また、将来的には構想中の「車いす車検制度」を支えていただきたいと思います。今回の講習会が皆さまのお仕事に役立ち、車いすについて以前にも増してご興味とご関心が高まったのなら、運営主体とうれしく思います。

今回の開催にあたり、何かと不備なところも多々あったことと存じます。この場を借りてお詫び申し上げます。

今後のことも含め、受講された皆様から率直な御意見を頂きたい、アンケートでのご協力をお願いします。

【以下アンケート】

- ① 差し支えなければお名前、所属(会社名)をご記入下さい。

お名前	ご所属	お持ちの資格

- ② 講習会の内容について (理解度、満足度、どちらにも○をお願いします)

- ②-1: 手動車いすの規格

理解度 (・良く理解できた・理解できた・理解できなかった・わからない) 満足度 (・大変満足できた・満足できた・不満・わからない)

- ②-2: 手動車いすの機能 (基礎)

理解度 (・良く理解できた・理解できた・理解できなかった・わからない) 満足度 (・大変満足できた・満足できた・不満・わからない)

- ②-3: メンテナンスの基礎知識と整備概論

理解度 (・良く理解できた・理解できた・理解できなかった・わからない) 満足度 (・大変満足できた・満足できた・不満・わからない)

- ②-4: メンテナンス基礎実技

- ②-4-1 車いすの分解

理解度 (・良く理解できた・理解できた・理解できなかった・わからない) 満足度 (・大変満足できた・満足できた・不満・わからない)

- ②-4-2 車いすの組立

理解度 (・良く理解できた・理解できた・理解できなかった・わからない) 満足度 (・大変満足できた・満足できた・不満・わからない)

- ②-4-3 車いすの点検・調整

理解度 (・良く理解できた・理解できた・理解できなかった・わからない) 満足度 (・大変満足できた・満足できた・不満・わからない)

- ②-5 ナイトセミナー

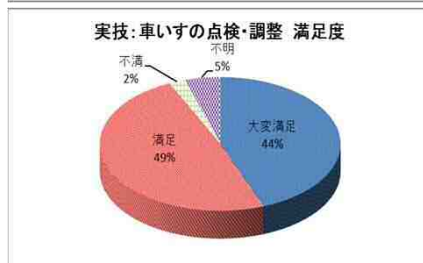
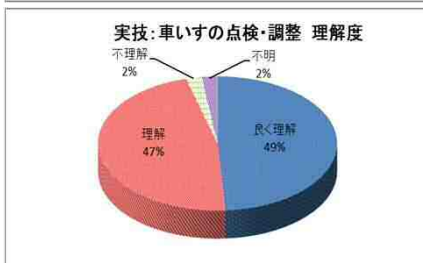
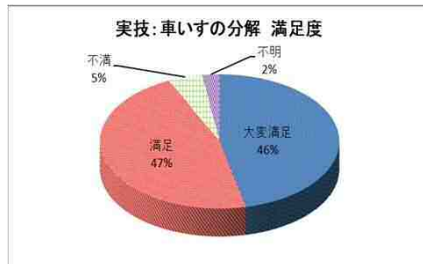
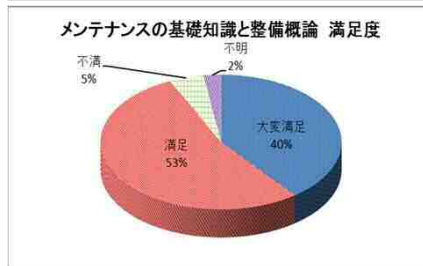
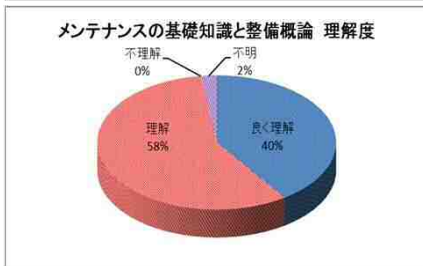
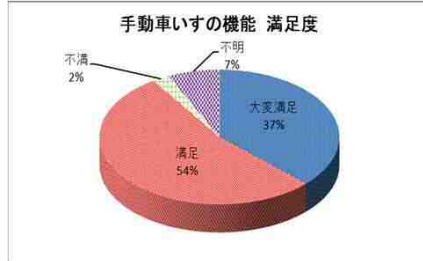
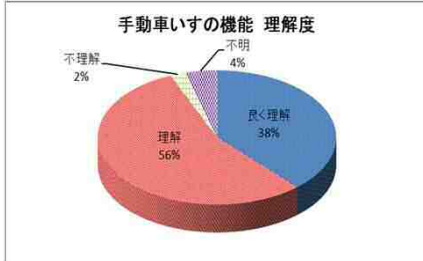
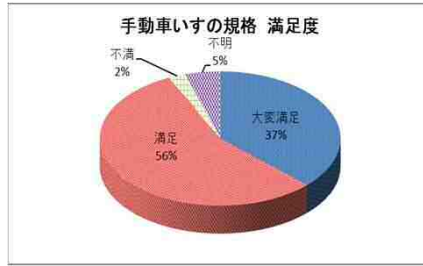
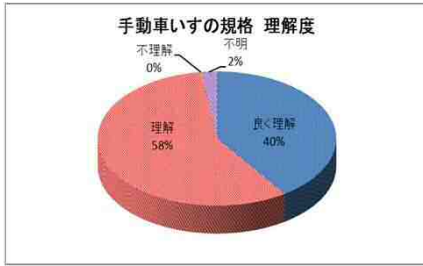
満足度 (・大変満足できた・満足できた・不満・わからない)

- ★上記②項全般についての御意見がございましたらご記入下さい。

その他運営上の問題点などお気づきのことがございましたら、ご記入下さい。

ご協力、ありがとうございました

アンケート集計結果(回答数:280件)※再受講・再試験者を除く



7. 2016 年度開催計画

No	計画講座	開催日	開催場所	受講料（※2）	定員
1	第30回車いす安全整備士養成講座	2016年5月14日（土）・15日（日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター	38,000円	40名
2	第31回車いす安全整備士養成講座	2016年7月 9日（土）・10日（日）	協同組合仙台卸商センター（卸町会館）	38,000円	40名
3	第32回車いす安全整備士養成講座	2016年9月10日（土）・11日（日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター	38,000円	40名
4	第33回車いす安全整備士養成講座	2016年10月8日（土）・9日（日）	障害者スポーツ文化センター横浜ラポール	38,000円	40名
5	第34回車いす安全整備士養成講座	2016年12月17日（土）・18日（日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター	38,000円	40名
6	第35回車いす安全整備士養成講座	2017年2月11日（土）・12日（日）	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター	38,000円	40名

※上記は変更となる可能性がございます。

8. 総括

2015 年度でも昨年と同様、本講座にて様々な変化がございました。

まず、初めて行った九州エリアでの開催。常に話には上がっていましたが、レンタル用の車いすの運搬等の問題があり、開催の実現がかなり難しく思われましたが、様々な段取りの下、無事開催出来ました。申込についても直ぐに埋まり、全国での車いすの安全性についての関心の高さが伺えました。2016 年度では、東北（仙台）にて開催を行う予定です。また、2017 年度以降も様々な地域での開催要望がありますので、そうした要望にもお応えしていきたいと考えております。

2015 年度で一番の大きな変化は、新聞・テレビ番組にて当資格が紹介されたことです。内容は「町の自転車屋さんの生き残りをかけた挑戦」という主題でしたが、自転車屋さんが生き残る為に活路を見出したのが車いすの整備という始まりから、車いすの整備をするにあたって取得いただいた本資格が紹介されました。このテレビ放映を機に、申込数が激増し、現在では申込開始から1時間も経たない内に申込が埋まってしまうという、大変競争率の激しい講座となりました。受講希望の連絡もかなり多いので、受講を検討している方は早めのお申込をお願い致します。

その他、受講生の皆様からも様々なご意見をいただき、回を重ねる度に「より有効性の高い講座」を目指し、さらに充実した内容とする所存でございます。次年度には合格者数も 1,000 名に達するのではないかと予想されます。その中で、現在様々な地方で講師として活躍いただける人材を育成する為、「講師体験」と題し、講師と成り得る人材の育成にも力を注いでいます。もう既に合格された方が対象ですが、これから受講をいただける方も、ご自分のスキルとしてはもちろんですが、自社等の人材を育成する為という観点からも、是非「講師体験」を見据えて受講を検討していただければ幸いです。

以上